

3月のてがたんは雨のため中止になったので、観察会下見の記録でレポートを作成しました。次回4月の「てがたん」は4月14日(土)で「桜に集まる鳥」がテーマです。ご都合のつく方は、ぜひご参加ください。

\*市民スタッフの方へ 次回のてがたん下見&打ち合わせは4月7日(土)です。よろしくお願いいたします。

### 3月の観察コースと内容

- コース：鳥の博物館→香取神社→桃山公園下の道路→手賀沼遊歩道
- 観察日時/天気 2012年3月3日(土) 10:00~12:00 / 晴れ
- 市民スタッフ 9名(伊藤茂子、加藤文雄、蒲田知子、玄地正八、須貝基康、弘實さと子、松村定雄、水上香苗、湯瀬一栄)
- 鳥博職員 2名(斎藤安行、村松和行)

### 観察記録 - 3月下見で観察した生き物リスト-

#### 【鳥類】

カイツブリ科：カイツブリ/ウ科：カワウ/サギ科：ダイサギ、コサギ、アオサギ/タカ科：ノスリ/カモ科：カルガモ、コガモ/クイナ科：クイナ、オオバン、バン/シギ科：イソシギ/ハト科：キジバト/キツツキ科：コゲラ/セキレイ科：ハクセキレイ、セグロセキレイ/ヒヨドリ科：ヒヨドリ/モズ科：モズ/ツグミ科：ツグミ/ウグイス科：ウグイス/エナガ科：エナガ/シジュウカラ科：シジュウカラ/メジロ科：メジロ/ホオジロ科：アオジ、オオジュリン/アトリ科：カウラヒウ/ハタオリドリ科：スズメ/ムクドリ科：ムクドリ/カラス科：ハシボソガラス、ハシブトガラス/外来種や家禽：コバクチョウ、ドバト

#### 【昆虫・クモ】

ハチの仲間：ニホンミツバチ/チョウ・ガの仲間：チャミノガ(幼虫)、イラガ(まゆ)/甲虫の仲間：ナナホシテントウ、コガタルリハムシ

#### 【花】

キク科：セイヨウタンポポ、ノボロギク/シソ科：ホトケノザ/アブラナ科：ナズナ、タネツケバナ/ゴマノハグサ科：オオイヌノフグリ/ナデシコ科：コハコベ/スミレ科：スミレ/キョウチクトウ科：ツルニチニチソウ/バラ科：ウメ/ジンチョウゲ科：ミツマタ

#### 【実】

ミカン科：キンカン(植栽)/ミズキ科：アオキ/ザクロ科：ザクロ(植栽)/センリョウ科：センリョウ/ヤブコウジ科：マンリョウ

# 3月の観察アルバム



今月の案内人 湯瀬一栄さん



今回のがたんのテーマは「春を探そう」でした。古くから食用や薬用など、人に利用されてきた植物と春の花を中心に下見をしました。

鳥類では、ムクドリのがたいごとの採餌やコガモのオスの求愛のディスプレイなど繁殖期の始まりを感じさせる行動が見られました。



① フキと同じように葉柄が食用にされるツブフキ



② 天ぷらにするとおいしいユキノシタの葉



③ 高野山の斜面林でみつけた園芸種のツルニチニチソウ



④ 道路脇のコンクリートの隙間で花を咲かせるスミレ

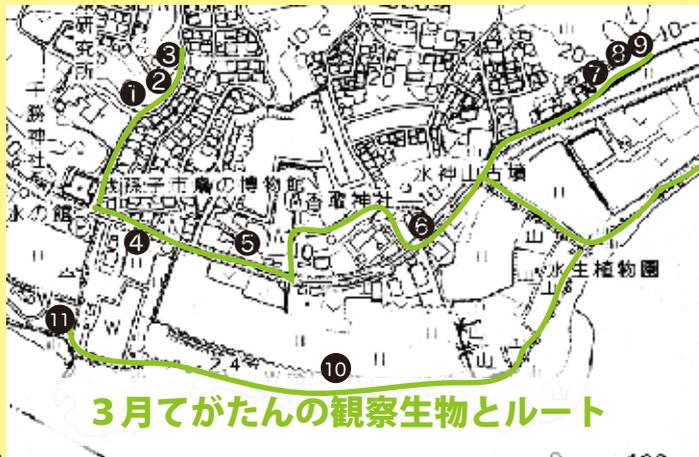


⑤ 交尾するコガタリハムシ



チャミノガのミノ

ネコヤナギの枝についていました。チャミノガのミノは主に小枝でつくられ、冬に見られるミノの中にはメスが入っています。



3月のがたんの観察生物とルート



チャミノガのメス

メスはミノで一生涯を過ごし、産卵も中で行います。羽を持つオスがミノに飛んできて交尾をします。



⑪ もうすぐ開花しそうな手賀沼遊歩道のウメ



⑩ 数羽のコガモが田んぼで餌を探していました



⑨ 道端の少し湿ったところで見つけたミツバ



⑧ フキの若い花茎をフキノトウと呼び、ほろ苦い早春の味がします



⑥ 春の七草の一つであるセリ

## 今月の鳥 ムクドリ

(スズメ目ムクドリ科) 全長：約24cm

日本のほとんどの地域で1年を通してみられる留鳥です。秋から冬にかけて大きな群れをつくり、電線や街路樹でねぐらをとる姿が話題になることがあります。

その群れの中に、渡りの途中のコムクドリが混じることがあります。コムクドリは夏鳥で、本州中部以北で繁殖します。

我孫子では昨年9月に、JR天王台駅近くの電線でムクドリの群れの中にコムクドリが見られました。



ムクドリ



コムクドリ



ムクドリの分布図

分布図の色 留鳥 夏鳥 冬鳥